

# 川崎医療福祉大学 同窓会会報

vol.7  
2003.October

Kawasaki University of Medical Welfare



大学  
トピックス  
偉大な業績をたたえ  
川崎祐宣記念ホール着工

● 恩師の近況 ● サークル紹介

● 卒業生 得情報コーナー

● 同窓会各局の活動報告

● 同窓会支部の動き ● 決算報告

同窓生のひろば みんな集まれ!!...身近なニュース・近況

# はじめの一步

川崎医療福祉大学同窓会  
副会長 高原 紀子



同窓生のみなさん、はじめまして。同窓会副会長をさせていただきます。高原紀子と申します。私は、現在、大学院生という現役大学生と同窓生の両方の状態を知ることができる立場で同窓会のお手伝いをさせていただいております。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、毎年発行しています会報にも出ているように、近年では各学科や地域における同窓会支部活動も徐々に活発になってきています。

昨年の例を挙げてみると、兵庫県支部では支部総会で食事や飲みを通して、同窓生同士でお互いに困ったことを相談しあったり、就職を控えた現役の大学生を招いて職場における新しい人材の確保、後輩の就職などに伴う疑問・不安の解消などされているようです。また、『なぜなぜ九州』から発した九州全域に渡る大きな組織となりました九州支部では年に1度、温泉旅行が企画されているようです。昨年度の会には尾田会長も参加し、その楽しい会の報告を理事会でしてくださいました。(飲み過ぎにはくれぐれも気をつけてくださいね。) その他、福山支部でも積極的な活動案が出され今後とも活動が盛んになると思われますし、関東支部の立ち上げも案が出

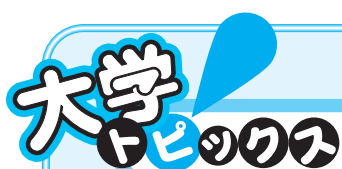
されています。

同窓会がどんなところか、何をしているのか、さっぱり分からない同窓生の方が多いと思います。しかし、意外と単純な集まりをしたり、結構お手軽な企画があったりする集まりだと私は思っています。そして、特に支部活動はみなさんの身近な同窓会にしていきたいと思っています。

私が同窓会の役員になる『はじめの一步』は4年程前大学8階の同窓会本部で、当時の企画局の川崎さんと、学部当時から部活動で顔見知りであった会長の会報企画会議でした。その時はただ人ごとのように意見を言っただけでしたが・・・

同窓生のみなさんの『同窓会はじめの一步』に支部会参加はいかがですか?そして、そこでいろんな人に出会って同窓会の輪を広げていきましょう!

そして、来年度は同窓会10周年です。これからも同窓会をよろしくお願いいたします。



## 偉大な業績をたたえ

## 川崎祐宣記念ホール着工

平成15年4月4日(金)午前11時から、医療福祉大学西ウイング北側に設けられた天幕の式場で、川崎祐宣記念ホール(仮称)起工式が、川崎明徳理事長をはじめ学園関係者、工事関係者など多数の列席のもと、厳かに執り行われた。学園の諸行事や学会等に対応できる大ホールで、工事は約1年をかけて行われる。



▲川崎祐宣記念ホール(仮称)完成予想図



川崎医療福祉大学  
学 長  
岡田 喜篤

## 同窓会会報によせて

同窓生の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。卒業生の方が各方面で活躍されている様子を耳にするたびに、心から嬉しく思っています。

本学では、今年が開学13年目となりました。現在学部生3783名、大学院生123名が学び、目標を持つ若者で活気に満ちています。既に大学、とりわけ地方にある私立大学にとっては厳しい時代となっておりますが、全国に先駆けその理念を掲げた医療福祉系大学として、多くの人からその教育内容を期待されていると同時に卒業生の皆さんの実績が評価されているのと思っています。

今年には医療福祉マネジメント学科・医療福祉環境デザイン学科が完成年度を迎え、初めての卒業生を輩出いたします。これを機により一層同窓会が発展することを期待いたします。

さて本学では、特別公開講座も引き続き開催しています。本年度は、7月に「ベトナムと中国におけるSARS対策の経験から」という演題で国立医療センターの小原博先生にご講演いただきました。また10月にはNHK総合テレビで「英語授業の名人」として評判となっている島根県の町立比田中学校・田尻先生をお招きする予定です。これからも地域に根ざした生涯学習の機会を提供していきたいと考えています。

川崎学園では、川崎医療福祉大学の北側に現在川崎祐宣記念ホールの建設を着々と進めています。来年度には開館予定です。お近くにくられた際は、発展・充実している懐かしい学び舎に足を運んでみてください。

最後になりましたが、どうぞこれからも信頼される専門職業人として知識を蓄え経験を積み、ますます力を発揮されることを祈念しています。

## 「お元気ですか」

卒業生のみなさん、お元気ですか。ご活躍のこととお慶び申します。

本年3月、私は12年の川崎医療福祉大学長の職を辞しました。思えば、わが国の最初の医療福祉・ヘルスサイエンスの総合大学を創立し、2学部、10学科、2研究科の大学院を擁するリーディングユニバシティにまで発展した間、大学運営の責任者として勤務したことを大きな喜びといたします。大学を巣立った卒業生は、学士5,746人、修士の学位取得者244人、博士の学位取得者28人です。卒業生のみなさんは、私の宝物であります。ご発展を心からお祈りします。

わが国は成長の時代から成熟の時代へ突入しています。国民生活の安心・安全、さらに経済の持続的発展を目指しています。今後は医療福祉の思想とその専門職が大きな役割を果たすことになるでしょう。

学長の職を去りましたが、川崎学園理事・川崎医療福祉大学名誉学長に就任しています。学部・大学院で講義

川崎医療福祉大学  
名誉学長 江草 安彦



も当分、担当します。また、「医療福祉資料館」の館長として出勤しています。

資料館（アーカイブス）について少々説明しましょう。外国のアーカイブスは史料館・資料館・文書館と訳すほど内容は多様です。有名なのは、アメリカのナショナル・アーカイブス（国立文書館）です。わが国では、NHKアーカイブスが2年前にできました。NHKの放送のTV、RADIOのテープの保管・活用を目指しています。早稲田大学・東大・京大・東京芸大は資料館として学術資料を保管しています。川崎医大は現代医学教育博物館を持っています。もはや、大学は図書館だけでなく、アーカイブスを持つ時代となっています。

本学でも(1)文書館の機能(2)医療福祉の地域的特性、実践者の業績の研究(3)医療福祉統計的研究を目指しています。私の新しい職場にお立寄り下さい。

# 恩師の近況

## 「同窓会」の未来

医療福祉学科 教授 小池 将文



医療福祉学科の卒業生の皆さん、元気で活躍されているでしょうか。本学も開設13年になり、今年3月には9期生が卒業しました。医療福祉学科を卒業して社会に巣立った人は、2,000名を超えます。そのなかには、ずっと同じ職場でがんばっている人、別の職場に移った人、結婚して子育てに専念している人などいろいろでしょうが、学生時代を懐かしむ気持ちは皆さん同じではないですか。医療福祉学科の学生が中心になって運営されてきたボランティア・サークルの「あゆぐみ」「たあくぐみ」「まこまこクラブ」「ももぞの」「あじさい」「フロンティア」なども後輩に引き継がれ、活発な活動を続けています。もちろん体育会系の部やサークルも同様です。ときには先輩面をしてサークルの飲み会に顔を出してくれている方もいることでしょう。大学に来る機会があったら、是非5階の医療福祉学科共同研究室に顔を出して、近況など話してください。開設当時からみると先生方の顔ぶれもかなり変わりましたが、温かくお迎えします。

社会に出て仕事をしていると、いろいろな人に助けられ、人のネット

ワークの大切さを痛感することがしばしばあります。人的ネットワークは、いい仕事をして、豊かな人生を送るために不可欠の財産です。この同窓会を、卒業生それぞれが持つ人的ネットワークの1つとしてすばらしい財産に育て、さまざまな場面で役に立つ組織になるようにしていけたらと思っています。…インターネット上に同窓会のサイトがあり、仕事上の悩みや相談をメールで送ると先輩や先生がそれに応える、あるテーマや事例について活発に意見交換が行われている…そんな夢を描いています。

少子高齢化が進むなか、医療福祉分野の労働市場はどんどん広がり、この分野で働く専門職を養成する大学や専門学校は急速に増えています。医療福祉の現場で腕を磨き、力をつけ、やがて獲得した技術や知識をこうした教育の場で伝える側に回り、我々教員の地位を脅かす存在になるOB・OGが出てくるでしょう。それを心待ちにしながら、老骨(?)に鞭を打ち、今しばらくがんばります。

## 「スタート地点の確認を」

臨床心理学科 講師 武井 祐子



卒業生のみなさんお元気ですか。といっても、私は大学に来て5年目、中には「あなたはどなた?」という方もおられるかもしれません。ともあれ、みなさん各方面で元気に活躍のことと思います。

さて、つい最近とあるアーティストのコンサートに行ってきました。このアーティストとの出会いは、かれこれ10年あまり前、私がまだ学生の頃でした。その頃の私は、自分のやりたい方向がなんとなくこれかなあと思いつつも、まだ迷いがありました。大学で、あるいはアルバイト先やボランティア先で、それまでの生活では出会うことのなかった人達と出会い、自分を見つめ、いろんなことを考えている時期でした。周囲とぶつかって行き詰まることも多く、落ち込んだりもしました。まさに自分探しの時期、アイデンティティと向かい合っていました。その頃のそんな私と常に一緒だった曲が、今回のコンサートで流れた数曲。今、それらの曲を聴くと、何とも言えない懐かしいような、面はゆいような気持ちになり、いろんなこ

とを思い出させてくれました。

その曲が流れていた頃に出会った人達は、人生の転機のたびに私を支えてくれ、あっという間に10余年が過ぎました。今回のコンサートでその曲を聴きながら、今の私の原点がこの曲と一緒にあったのだなあと、しみじみと思い、あらためてスタート地点を確認することができました。

皆さん、学生時代に出会った人達とはどうなっていますか。学生時代に思っていたことは変わっていませんか。自分の原点はどこですか。充実した日々を過ごしていても、悶々とした日を過ごしていても、スタート地点を確認することは、その後の自分を見つめるためにもいいような気がします。皆様の、それぞれの場所での活躍お祈りしています。

## 自分の強みをもち、磨いていきたい

保健看護学科 助教授 竹田 恵子



卒業生の皆さま、お久しぶりです。それぞれの持ち味を活かしながら各地でご活躍のことと存じます。学科は長尾学科長を迎えるとともに、今春も大勢の教員が入れ替わりました。また、1期生が助手として教育に参加されるようになりました。他にも、臨床で力をつけ新たな場で活躍されている卒業生の話も次々に聞こえてくるなど、学科が成熟しつつあることを実感しています。

さて皆さまは卒業後、ますます看護が好きになっていますか?「この領域の看護なら任せて!」「このケアはどんな状況でも自信をもって提供できる!」といったご自分の強みをお持ちですか? 看護の専門化、看護の機能拡大が進む一方で、新卒看護師の看護基礎技術の不足や若い看護師の看護技術の不足が問題になっています。大学教育においても看護実践能力の育成について問われており、本学でも実習教育を中心に検討を始めたところです。限られた時間の中で何をどのように学んでおけば、卒業後に自分で判断し、受け手に満足していた

ける看護を実践できる看護職になれるのか。看護を好きであること、自分の強みをもちチャレンジしていけることが不可欠の要素ではないでしょうか。頭・手・感性の備わった看護職の育成に向け、日々、創意工夫していきたいと思えます。

しかし、基礎教育や卒後教育の環境が整っても、人間としての豊かさと専門性を磨き、成長できるかどうかは本人の学ぶ姿勢にかかっています。よい看護を提供するためには、生涯学習し続けることが求められます。皆さまも、周りの方々から学ばせていただき、自分磨きに励んでください。また困難な時にも、自分の可能性を信じて現実と向き合う強さを培ってください。そして、皆さまのいろいろなお声を聴かせてください。卒業生の皆さまと在学生と教職員の皆で育ち合っていけたら最高です。どうぞ、大学へ遊びにいらしてください。手紙やメールでも構いません。お待ちしております。

## 医療情報学科今昔

同窓生のみなさん、お元気ですか？

教員にとって、皆さんが社会で元気に活躍されているのが一番うれしいことです。

私たち医療情報学科の移り変わりについてお話ししましょう。

まず、1期生の皆さんが4年生の時の教職員を調べてみましょう。

～1994年(平成6年)7月1日現在～

上田智(医学概論) 太田茂(情報学概論) 假谷太一(情報理論) 近藤芳朗(物理学) 高田和郎(プログラミング・演習) 高橋照男(基礎工学) 辻岡克彦(生体システム工学) 中島行正(診療録管理学) 松田信義(医療情報学) 水本久夫(数学・統計学) 小笠原康夫(電気電子機器学) 藤原忠男(画像工学) 鍵山光庸(計算機工学) 谷口和夫(プログラミング・演習Ⅱ) 堀義巳(プログラミング・演習Ⅲ) 格和勝利 田中昌昭 藤原佳代 瓜田俊子

日本で初めて医療情報学科を創設された、初代学科長上田先生のご苦労がしのばれます。また科目名でわかりますように、当時は工学系科目が数多くあり1期生の方はよくがんばったものだと感心しています。

これに対して、現在の教職員は次のとおりです。

～2003年(平成15年)7月1日現在～

原平八郎(数値計算法) 上田智(医学用語概論) 太田茂(情報学概論) 小笠原康夫(コンピュータシステム) 岡田美保子(医療情報学

医療情報学科 教授 原 平八郎



総論) Paul Kohl(英語) 近藤芳朗(自然科学概論) 野澤亮平(統計学) 嶋一彦(情報と社会) 藤原忠男(医用画像処理) 山本裕陸(統計学) 田中昌昭(情報学・演習Ⅰ) 谷口和夫(電子情報工学A) 堀義巳(プログラム言語Ⅰ) 格和勝利(情報学・演習Ⅱ) 武部伸(疾病分類学) 谷川智宏 渡辺佳代 大賀俊子 池田亮子[臨時] 横山麻由子[臨時]

このように、現在は医療情報・情報科学の進展と共に新しいカリキュラムになってきています。また、谷川先生は本学科を卒業後、修士・博士を終了して教員スタッフの一人として大活躍しています。

資格についても、診療情報管理士・基本情報技術者(昔の2種)・システムアドミニストレータの他に、本年8月には初めて医療情報技師の検定試験が行われます。さらに、教職(高等学校教員免許[情報])課程もできており、2005年3月には第一号の免許が得られるはずですよ。

同窓生の皆さんも、もしこれからの新しい検定・資格・免許に興味があればぜひ本学科に問い合わせしてみてください。

今、生涯学習という言葉がいろいろな分野で言われていますが医療情報の分野でも大変重要なことです。今後とも、皆さんと大学、皆さん同士の連絡網すなわち、human networkをしっかりと構築していきたいと願っています。

## 「全一に生きる」

現在私のいる10階西研究室の北側には、川崎祐宣先生記念ホール(仮称)の建設が進められています。梅雨の中、窓からクレーンの先端がのぞき、下方を見ると、地面が掘られて座席の土台と思われる部分や、それを区分する鉄筋が組み立てられています。桜並木や櫻の木も一部移し換えられ、運動場は西へ移動して、大学の印象も少し変わるでしょう。川崎医大の新館も完成し、川崎学園は益々発展していきます。

卒業生の皆さまも、それぞれ各地で活躍されている様子が伝えられ、とても嬉しく思っています。私の所属している感覚矯正学科では、今年3月末には、開学以来ご一緒していた、喜多教授と木村教授が退職されました。来年は私の順番が回ってきますが、万物は常に新しく変化してゆくところに喜びや希望が生まれるのです。

さて、「全一に生きる」という言葉に触れたのは、大学生の頃ですが、確か評論家の中野好夫氏の文章の中にありました。言い替えると「完全に生きる」と言うことでしょうか、分かっているようでも、実行はまことに困難でした。しかし、このことに強い憧れの気持ちはずっと抱いていました。その後、縁あって澤木興道老師に接し、「今日を明日の踏み台にしない」ことを教えられました。振り返ってみると日常の行いはあまりにも

感覚矯正学科 教授 寺尾 章



「ためにする」が多すぎたのでした。老師はまた「人生無目的」という言葉も引用されました。ただ毎日を純粋に生きるというように理解されましたが、それはとても清々しい生き方だと思いました。

数年前に「時は流れず」というタイトルの本をみつけました。この中で哲学者大森荘蔵氏は「現在は、過去と未来を含む」と述べていますが、「永遠の今」と言う表現など、この様な思想は古くからあったようです。わが国では正法眼蔵「有時」の巻に道元禪師が同様の見解を展開しています。

また「いまここ」という言葉もよく使われます。われわれは、瞬時も「いま」、「ここ」を離れることができない、と言うよりも、これ以外にないと言えましょう。これからも以上のことを念頭に置いて、より充実した一日を送りたいと思っています。

皆さまも、なにか一生涯を通じたテーマを選んで、日々に深めた生活を体験していただきたいと思います。どうか、くれぐれも健康に留意され、それぞれの職場で、益々ご活躍されますことを、心からお祈りしています。

## 「考える職業人として」

平成7年に第1期の卒業生を送り出して以来、すでに第9期生が社会で活躍している。これらの卒業生達と学会や研究会の場で久しぶりに顔を合わせることがあったり、職場の仲間から卒業生の評判を聞いたりする機会がだんだん多くなっている。演壇上で彼等の眼が輝いて生き生きしている姿を見たり、会場で直接会って頑張っている様子を見聞きする時は嬉しく、また、良い評判で雇い主から感謝されていることを聞くのは本当に教師冥利に尽きる。

日本では初の4年制の視能訓練士および言語聴覚士の養成校として、他の専門学校とは異なる「考える職業人」の養成を目ざして学生を

感覚矯正学科 学科長 田淵 昭雄



教育してきた自負がある。恐らく、卒業当初よりも長く職場に定着してきたこの時期になって、じわじわとその教育成果が高く評価されてきたのではないかと考えている。

医療はしばしば経験が重要視され、時にはそれだけしか考えていないような人もいます。うまく患者さんに接し、うまく患者さんにそれなりの検査や訓練を施し、それなりに患者さんから信頼され、外部から見ると素晴らしい職業人であるような人物は多いものである。これらの能力はまさに経験だけで獲得できる。

しかし、ちょっと待って下さい。本当の医療を提供するように1つ1つの作業に対して考えながら行なっていますか。本当にこの方法でいいのか、もっと新しいいい方法はないか、なぜうまくいったのか、なぜうまくいかないのか、患者さんが悪いのか、こちらの知識が足りないのか、このようなことを考えながら医療を提供していますか。そんなことは誰か偉い人が考えた方がいい、と思いませんか。

## 一人の教育・研究者として、 今あなたの声を聞きたい。

私は、川崎医療福祉大学に勤務して、11年目に突入したが、生活のパターンは、変化していない。朝、定刻にザックに仕事用具、着替え、愛妻弁当を入れマウンテンバイク(MTB)で旧2号線を大学に向かう。防災に到着後、東ウイング1の非常階段へ向かい、9階までのトレーニング、二段ずつ、駆け足、ジグザグ等、日によって変化をもたせている。

数年前、MTBにて撫川の橋を通過している時、河川敷にうずくまる老婆を見る。数日後、うずくまって何かをしているようだ。さらに数週間後、立ち上がって動いている。数カ月後、河川敷に小さな、小さなさつまいもの畑が出来ている。さらに、しばらくすると、河川敷に護岸工事が始まり、大きな立て看板に河川敷での畑禁止とある。数日後、俺は、その場にたたく老婆に声をかけた。どうしたのですか。懐より、岡山市か県の工事担当者の名刺を出し、なんとかここで畑、(川田と言ったが、)できるように頼んでほしいと、身寄りはない、近くのアパートに住んでいるが、陽も当たらない、ようやくここを見つけて作物を作れるようになった。できたさつまいものを90歳のおばあさんにあげたら喜んでくれた。私は、ここで元気を回復したと、俺は、健康体育学科での教育・研究に従事し、人の健康を考え、学生に教育するのが仕事であるが、なすすべがなかった。その後、その場所で、老婆を見ることは、なくなった。しかし、通る度に、ふと思い出す。お日さまの下、屋外にて、農作業とは、

医療の進歩と発展は「偉い人」が先導するのではなく、凡人が行なう毎日毎日の平凡な医療行為の中から生まれている。「考える職業人」がそれを担っているのである。皆様もそれなりに経験を積まれてきたので、これからはそれに流されることなく、次の段階にステップアップしてほしいと願っている。



半袖の虎：健康体育学科 教授 長尾 憲樹

人と自然の関わりとは、俺に何ができるのか。何をすべきなのか。俺は、何の為に、生かされているのか。これは、私の日々の記録の一部、この10年5ヶ月の一コマである。

この間9期生までを送り出した。卒業生諸君は、医療福祉の現場で、私の道すがらの思いで以上に、日々現実の社会と向き合っている事であろう。今、どのような問題に直面しているのか。その忙しさの中で、あなたの学んだ川崎医療福祉大学での教育は、どのような位置を占めているのだろうか。是非、卒業生諸君の生の声を聞きたい。

## 健康・栄養教育の担い手

同窓生の皆さん、お元気ですか。職場、地域社会そして家庭で、それぞれお忙しい中にも充実した日々をお過ごしのことと思います。

最近のライフスタイルの変化と多様化、それに伴う外食・調理済み食品の摂取頻度および欠食や孤食の増加、そして健康志向の高まりに呼応した様々な健康情報の氾濫は、成人期以降の人達だけでなく、成長期の子供達をも生活習慣病予備軍に巻き込みつつあります。このような社会環境中で子供達の健康維持を図るには、健康と食生活・栄養の関わりについて、初等教育の頃から正しい知識を学べる教育環境が不可欠です。そこで文部科学省は、平成17年度入学生からの導入を目的に、今まで学校給食を担当してきた「学校栄養職員」制度に代えて、管理栄養士で、かつ学童や生徒に健康・栄養教育ができる資格を備えた「学校栄養教諭(仮称)」制度を発足させる準備を進めています。

この制度が正式決定されれば、本学科でも可能な限り早期に導入

臨床栄養学科 学科長 藤田 美明



し、今までの管理栄養士国家試験受験資格に加え学校栄養教諭の免許取得も可能なように、カリキュラムを改定する準備を始めました。また、すでに学校栄養職員として働いている方々への対応策としては、教員免許の取得に必要な追加単位と教育実習が可能なように、公的な研修制度を設ける案が検討課題に上っています。

しかし、何よりも大切に、最も効果的な子供達への健康・栄養教育は、教員免許の有無に関わらず実践が可能であり、専門職として学んでこられた皆様が、先ずご自身が率先して家族や子供達に教育を実践することだと思っています。そしてその実践の輪が、さらに地域社会にも広がることを期待しています。その時には、本学科の諸先生方も何らかのお役に立てるものと思っています。皆様のご活躍を期待しています。

## 「上も下もよく見て歩こう」

リハビリテーション学科 教授 渡邊 進



卒業生の皆さん、お元気ですか。リハビリテーション学科も平成11年に1期生が卒業してからもう5年が経ち、今年で5期生が巣立ちました。理学療法専攻・作業療法専攻を合わせると、約300名がリハビリテーションの現場で働いていることになりますね。もう職場で重要な地位を占めたり、私的には結婚されて子供さんをもうけられたり、大いに喜ばしいことです。しかも皆さんの評判は上々ですよ。さすがに川崎医療福祉大学の卒業生はすばらしいと各方面から嬉しい噂をよく耳にします。皆さんのおかげで今年も求人数は大幅に増えています。皆さんのご活躍は直接的、間接的に後輩や母校のために大いに役立っていますので、今後もどうぞよろしくお願ひします。特に来年度以降、臨床実習施設が大幅に不足しそうです。1期、2期生の卒業生の皆さんは実習指導ができる経験年数になりましたね。後輩のご指導を依頼すると思ひますので、その際はぜひお願ひします。

さて、皆さんは「上を向いて歩こう」という歌を多分ご存知でしょう。

先日私は上を向いて歩いていて(正確には階段を降りていて)転んでしまいました。普段から空中に浮く練習を積んでいるものですから、まさかと思ひましたが不注意の時はしょうがないですね。左膝関節を少々傷めてしまい、現在自前でリハビリ中です。やはり足元をしっかり見てから、上を向かなければなりませんね…。ご存知の通り、保健・医療・福祉など社会保障の世界は大きな岐路に立たされています。皆さんも感じていると思ひますが、リハビリテーションの分野にも強い風が吹いていますね。今こそ障害を持つ方々や利用者の方々の生活障害の軽減と自立支援という高い目標を見失わないように、しっかりと上を向いて歩く必要があるような気がします。同時に、理学療法や作業療法が本当に何に役立つことができるのか、しっかりと足元を見つめ直すことも大切ではないでしょうか。強風に吹き飛ばされて、転んで痛い目にあわないためにも。

## 金魚な毎日、いつかは日本一に!

リハビリテーション学科 講師 福意 武史



卒業生のみなさん、こんにちは。いかがお過ごしですか?きつと、仕事に、余暇に、充実した日々をお送りのことと思ひます。私も浮き沈みはありますが何とかがんばっています。

さて、今回のテーマですが、堅苦しいのも嫌なので金魚にしたいと思ひます。私の金魚通はリハの世界では有名です。金魚と言っても、金魚の王様ことランチュウです。ランチュウは日本で独自に改良・継承され、現在全国各地で品評会が催される唯一の品種です。

私の趣味は自分で言うのもなんですが本格的です。すなわち、自分で繁殖させ、育て、品評会に出品し入賞を目指すのです。まずは、よい血統の確保から始まります。師匠や各地の愛好家から分譲していただきます。そして、その仔たちを親(満2歳)になるまで大切に育てます。春、気に入った親たちを結婚させ、卵を産ませます。孵化した稚魚の大きさはまづげの先ほどの小ささです。そのため、市販の餌は食べることができません。顕微鏡下で観察するほどのミジンコを苦勞して採取し与えます。1ヶ月もたつと、ユスリカの幼虫である赤虫が主食になります。中国

から輸入された冷凍赤虫を買い与えます。この頃、私のお小遣いの大半が赤虫に化けてしまいます。飼育器は庭に造ったコンクリート池です。大きなもので水が1トンも入り、この水替えが大変です。タワシを持って格闘です。このように、手塩にかけたランチュウは、秋の品評会シーズンには鶏卵大にまで成長します。休日には、思はず目を細め、時間がたつのも忘れて見惚れます。昨年は各部で入賞を果たし、特に2歳の部では倉敷大会で優勝を飾ることができました。そして、いつかは全国大会で優勝し、内閣総理大臣賞をとりたくとほのかに願っています。

本誌の内容としてはそれたように思われるかもしれませんが。言いたいのはランチュウ飼育と教育は重なる部分が多いということです。日本一とまでは言いませんが、みなさんもさらに大きく成長されることでしょう。私もそう願っています。

## ご退職された先生方

(平均15年9月31日付)

### 医療福祉学部

医療福祉	講師	安齋 芳高
臨床心理	教授	賀集 寛
臨床心理	教授	三宅 進
保健看護	教授	大澤 源吾
	教授	津島ひろ江
	教授	Betty S. Furuta
	助教授	瀬川 睦子
	講師	青谷恵利子
	講師	上田 順子
	講師	山口三重子
医療福祉環境デザイン	教授	福屋 崇

### 医療技術学部

感覚矯正	教授	喜多 弘(名誉教授)
	教授	木村 久
臨床栄養	教授	小林嘉一郎
	教授	高木 茂明
リハビリテーション	助教授	日比野慶子
	講師	菅原 憲一
医療情報	助手	佐藤 和孝
臨床栄養	助手	河辺 聡子
	助手	荒木 裕子

# サークル紹介

## 川崎医療福祉大学 チアリーディング部

川崎医療福祉大学 チアリーディング部です。現在17名の部員で活動しております。3月末には西日本チアリーディング選手権大会で9位、6月末には中四国大会で優勝することができ、8月末には東京の代々木体育館で開催される全国大会に出場することになりました。そして、10月2日にはスマイルズの定期公演を倉敷芸文館でおこないます。そのため、現在全国大会と定期公演に向けて毎日練習に励んでいます。また、倉敷の天領祭りやその他地域のお祭り行事、老健施設サンライフや吉備の里などの福祉施設でのイベント、2005年に開催予定の岡山国体に向けての記念イベントなど、多数のイベントに参加させて頂きました。どのイベントも、観客の皆様と一体になって、いつも大変楽しくさせて頂いております。

私どもスマイルズは元気・勇気・笑顔をモットーに、これからも今までよりももっと成長していきますので、これからも応援をお願いします。



## Kawasaki@Webnet (K@NET)

同窓会のホームページを作らせて頂いている、ホームページ作成などを中心に活動しているサークル「Kawasaki@Webnet(K@NET)」です。私たちのサークルは情報・心理・リハビリ・デザインの学生などで構成されており、それぞれの専門の分野を生かしたホームページ作りをと思い活動しています。

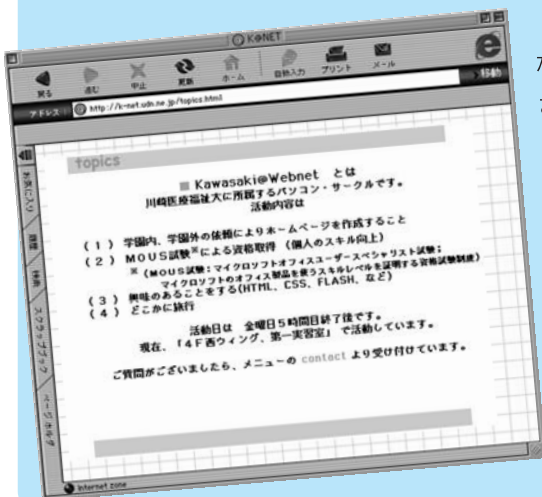
同窓会のホームページを作るという大役を頂けてとても嬉しいのですが、反面ではみなさんに満足していただけるようなホームページ作りができているかどうかとても不安に思っています。まだまだ勉強不足の面もあり、ご迷惑をおかけすることも多々あると思うのですが、温かく見守っていただくと嬉しいです。

お気づきの方もいらっしゃると思いますが、今年の春頃から公開させて頂いている同窓会のホームページがMacintoshで見る際に動作しないという不具合が生じています。Macintoshを使っていらっしゃる方には大変申し訳ないと思っております。只今Macintoshでの動作確認をしつつWindows、Macintoshどちらでも動作するホームページを新しく作成しています。8月9日現在でほとんど形が出来てきています。夏休み中には新しくアップし直す予定です。

ホームページの作成は、とかく偏ったものになりがちです。そのようなときにとっても参考になるのがホームページを見てくださっているみなさんの意見です。見難いと思うところやもっと直した方が良いと思うところがありましたらぜひご意見ください。みなさんの意見を参考に修正や大幅な変更を加えつつ、より良いホームページにしていければと思っています。どうかみなさんもホームページの作成に意見という形で気軽にご参加ください。卒業生の先輩のみなさんと一緒にホームページを作っていけることを私たちはとても楽しみに思っています。

それではご迷惑をおかけすることもあるかと思いますがこれからもよろしくをお願いします。

拙い文章で申し訳ございません。お読みいただきありがとうございます。ありがとうございました。





# 卒業生得情報コーナー

## 医療福祉学科

### ●医療福祉学科公開セミナーのご案内

医療福祉学科の先生方によるシンポジウムです。医療、福祉の現場で頑張っておられる卒業生多数の参加を期待しています。一般の方々にも参加をおすすめ頂ければ幸いです。

テーマ：「地域ケアシステムの構築をめざして

ーいま問い直す高齢者・障害者・児童のケアマネジメントー

日時：平成15年11月22日(土)13:30～16:00(受付13:00～)

場所：川崎医療福祉大学 講義棟4602教室

シンポジスト：コーディネーター 川上富雄

シンポジスト 竹中麻由美、新井宏、松宮透高、八重樫牧子

参加費：一般500円(学生 無料)

連絡先：医療福祉学科 加原耕作または事務田淵

TEL:086-462-1111 内線54514 FAX:086-464-1109

E-mail:fukushi@mw.kawasaki-m.ac.jp

### ●保健・医療ソーシャルワーク研究会第1回大会のご案内

保健・医療分野に所属する方達を中心としたOB・OG会を設立しました。皆さんご参加下さい。

特別講演：「今後の医療の方向性と医療ソーシャルワーク」

平安女学院大学現代文化学部 教授 竹内一夫

日時：平成15年10月5日(日)

14:00～16:00(13:00～受付) 16:00～懇親会

場所：川崎医療福祉大学 講義棟4602教室(予定)

懇親会 厚生棟3Fレストラン(予定)

連絡先：医療福祉学科 竹中麻由美

TEL:086-462-1111 内線54514、54511

## 保健看護学科

### ●Betty S. Furuta先生の特別講義及び懇親会

当大学の開設以来、情熱を燃やして看護教育に取り組んでいただいた、Betty S. Furuta 先生の特別講義があります。ぜひ1人でも多くの方に参加していただきたいのでご案内いたします。 学科長 長尾光城

#### 【特別講義】

テーマ：これからの看護の発展のために

-Reflections from the Margin: A Nikkei-Americans Educator at Kawasaki University of Medical Welfare -

講師：川崎医療福祉大学

客員教授 Betty S. Furuta 先生

日時：平成15年9月26日(金) 14:00～16:00

場所：3602講義室(予定)

会費：1,000円

#### 【懇親会】

日時：平成15年9月26日(金) 17:30～

場所：厚生棟3階レストラン

会費：5,000円(記念品代含む)

## 臨床心理学科

### ●平成15年度 臨床心理学科公開セミナー

日時：平成15年8月30日(土) 13時30分～15時30分

場所：川崎医療福祉大学 東ウイング2 5階5351教室

会の内容やコメント：

[テーマ] 教育とカウンセリング

[内容] 心理臨床が基本としている「人を理解する」ことが、どのように学校現場で活用できるかについての私見

[講師] 臨床心理学科教授 岩村由美子

[責任者からのコメント] 長年の経験から、学校現場でのカウンセリングを語ります。タイムリーな話題も満載!!!

セミナー終了後は、恒例の懇親会も。学科の先生も多数参加されて皆さんの現場での悩みなどの相談にのりますよ。たくさんのご参加をお待ちしています。

責任者名及び連絡先：

[責任者] 武井祐子

[連絡先] 電話:086-462-1111 内線54556(臨床心理学科 共同研究室 白神)

FAX:086-464-1109 受取人氏名(臨床心理学科 白神)を明記のこと

### ●エクスナー法を学ぶ会

日時：毎月第4土曜日の午後

場所：川崎医療福祉大学内

会の内容やコメント：

John E. Exner, Jr.の「包括システム(comprehensive system)によるロールシャッハ法」を初歩から学ぶ会をこの4月から始めました。同時に、エクスナー法に限らず広くロールシャッハ法等によるアセスメントと臨床実践について理解と経験を深める会です。学内外の臨床家との交流により、院生を始め参加者の臨床的センスの幅を広げたいと考えています。現場におられる卒業生の参加を歓迎します。

責任者名及び連絡先：

[責任者] 稲田正文

[連絡先] E-mail:inada@mw.kawasaki-m.ac.jp

## 医療情報学科

### 各種資格試験、セミナーの予定

#### ●診療情報管理士試験対策講座

8月4日(月)～6日(水)

9月1日(月)～3日(水)会場:本学にて

#### ●診療情報管理士試験 9月28日(日)会場:本学にて

#### ●公開セミナー(予定) 9月21日(日)13:00～16:00

会場:本学 講義棟マルチメディア教室(4602講義室)

[テーマ] 元気なお年寄りを支援するIT技術

## 感覚矯正学科

### 【視能矯正専攻】

#### ●第44回日本視能矯正学会

本年11月15日(土)、16日(日)の2日間、倉敷市芸文館にて第44回日本視能矯正学会が開催されます。学会のメインテーマは「視覚の質をサイエンスする視能矯正」です。感覚矯正学科からは特別講演に深井小久子教授、シンポジウムに岡真由美講師(今年度より就任)がご講演の予定です。

医療現場は変容の時代を迎えております。この学会が患者個人の不自由や機能障害に応じた広義の視能矯正について、全国で活躍される卒業生の皆様と共に考える機会になれば幸いです。

学会の詳細および参加登録等については、以下のURLをご参照下さい。

学びのふさと倉敷市で皆様と再会し、視能矯正学について深く語り合えることを楽しみにしています。

(文責:永露徹、米田剛(8期生)、前田史篤(5期生)、三宅智恵(3期生))

<https://www.drim.jp/jaco-44/>

学 会 長：新井 紀子

運営委員会：中四国視能訓練士会岡山部会

事 務 局：川崎医科大学 眼科

連 絡 先：086-462-1111(内線83730)

## 健康体育学科

卒業生の皆さん、お元気ですか？

現場でご活躍の皆さんを後輩が訪ねたり、ご相談に伺うことがあるかと思えます。その際にはご指導のほどよろしくお願いたします。皆さんのご活躍とご健康を教職員一同願っております。

### 【お知らせ】

#### 1. 卒業研究発表会

開催日時：平成16年1月24日(土) 9時から17時(予定)

担当者：木村一彦、矢野博巳

#### 2. 大学院修士論文報告会

開催日時：平成16年2月4日(水) 13時から18時(予定)

担当者：長尾憲樹、米谷正造

#### 3. 平成15年度公開セミナー

内 容：中高年のためのアクアエクササイズ

ー水と健康づくりー

日 時：後期：10/7、10/14、10/21、10/28

いずれも火曜日10時～12時

担当者：小野寺昇

今年度の就職担当は宮地元彦先生です。就職に関する情報も含めて

近況報告、相談など、お気軽に下記にご連絡ください。

### 【問い合わせ先】

〒701-0193 倉敷市松島288

川崎医療福祉大学医療技術学部健康体育学科

河野由美子(学科研究補助員)

Tel 086-462-1111(内線54907) Fax 086-464-1109

E-mail:hss-9f@mw.kawasaki-m.ac.jp

## 【言語聴覚専攻】

### ●勉強会関係

日 時：2003年8月23日(土) 14:00受付 14:30開始

テーマ：高次脳機能障害支援モデル事業第2回講習会  
記憶障害について

場 所：川崎医療福祉大学 講義棟 3601教室

講 師：中村光(岡山県立大学 保健福祉学科助教授)

日 時：2003年12月20日(土)

テーマ：高次脳機能障害支援モデル事業第3回講習会  
情動・人格障害について

場 所：川崎医療福祉大学 講義棟

講 師：水子学(川崎医療福祉大学 臨床心理学科助手)

日 時：2004年2月

テーマ：高次脳機能障害支援モデル事業第4回講習会  
遂行機能障害について

場 所：川崎医療福祉大学 講義棟

講 師：種村留美(京都大学医療技術短期大学 助教授)

### ●特別講義

日 時：2003年10月11日(土)

10:30～12:30 構音障害、摂食・嚥下障害の治療  
ーボバースアプローチにもとづいて

14:00～15:30 発声発語における姿勢の影響  
ーボバースアプローチにもとづいて

場 所：川崎医療福祉大学講義棟4602教室

講 師：椎名英貴(ボバース記念病院)

日 時：2003年10月22日(水) 14:00～16:00

テーマ：摂食・嚥下障害のリハビリテーション

場 所：川崎医療福祉大学講義棟2601教室

講 師：J.Palmer,MD(John Hopkins 大学)

(雑誌：dysphagia 編集主幹)

以上の特別講義参加希望者は、

メール(sensorys@mw.kawasaki-m.ac.jp)にてご連絡ください。

### ●川崎医療福祉大学 公開講座

日 時：2003年10月4日(土)

テーマ：高次脳機能障害の社会支援シンポジウム

場 所：川崎医療福祉大学 講義棟2601

津山市役所(テレビ会議システム)

講 師：椿原彰夫(川崎医科大学)、清水正紀(おかやま

脳外傷友の会モモ会長)、川口友之(津山第一病院 MSW)、

後藤祐之(吉備高原職業リハビリテーションセンター)

### ●川崎医療福祉大学感覚矯正学科公開セミナー

日 時：2003年11月8日(土)

テーマ：高次脳機能障害 認知リハビリテーション

場 所：川崎医療福祉大学 講義棟2601

講 師：田中彰子(川崎医科大学附属病院)

種村純(川崎医療福祉大学)

### ●その他

失語・高次脳機能勉強会

日 時：月1回 木曜日 17:30～

症例検討、欧文論文抄読会

参加希望者は、メール(sensorys@mw.kawasaki-m.ac.jp)

にてご連絡ください。

## 臨床栄養学科

卒業生の皆さん、お元気ですか。それぞれ職場、家庭等でご活躍のことと思います。

今年は、9月に川崎医療福祉大学において、第50回日本栄養改善学会学術総会（平成15年9月16日～18日）が開催されます。参加される卒業生の方もおられるかと思ひます。元気に活躍されている姿を楽しみにしています。

### 【管理栄養士国家試験対策】

年々国家試験は難しくなっています。また、第20回（平成17年度）平成18年3月予定の国家試験からは新しいガイドラインでの国家試験になり、試験科目等が変わります。また、平成22年からは、4年制栄養士養成施設卒業生であっても栄養士としての実務経験が1年必要になります。実務経験のない卒業生の人は注意してください。まだ、取得していない卒業生の人は、がんばってください。対策、受験について問い合わせがありましたら連絡ください。

管理栄養士国家試験対策委員長：加藤保子先生（内線54029）

### 【就職活動】

現在、10期生が就職活動をしています。卒業生の皆さんの就職先にも夏期実習等でお世話になっているかと思ひます。皆さんの就職先または近隣の施設で求人はありませんか？お知らせください。

また、卒業生の皆さんについても、就職相談窓口を設けています。

問い合わせ先：

新卒担当／就職進路指導委員会

平成15年度担当 美祢弘子先生（内線54934）

既卒担当／三宅妙子先生（内線54915）

### 【その他】

上記以外でも何か問い合わせ、近況報告等ありましたら連絡ください。

臨床栄養学科 坂本浩子（学科研究補助員）

TEL 086-462-1111（内線54905）

E-mail : asanoh@mw.kawasaki-m.ac.jp

## リハビリテーション学科

### ●第4回卒業後研修会・第5回同窓会、懇親会

下記の通り同窓会・懇親会を開催する運びとなりました。

会 長：杉本 努

日 時：平成15年9月27日（土） 講演 16:00～17:15  
懇親会 17:30～19:30

会 場：ホテルグランヴィア岡山

〒700-8515 岡山市駅元町1-5

TEL086-234-7000

講 演：テーマ

「私の作業療法の原点 ～明日へ向かって～」

講師 日比野慶子先生（わに診療所デイケア）

会 費：5,000円

連絡先：同窓会事務局 森明子（兵庫医科大学病院）

E-mail a-m-akiko@mtg.biglobe.ne.jp

## 【お詫び】

発行日の都合により、掲載している情報には、すでに終了しているものがあります。ご了承ください。

## 同窓会決算報告

収入		項目	決算額
収入		前年度繰越金	30,625,617
		同窓会費（H13年度卒業生）	7,275,000
		預金利息	5,351
		貸付金返済	76,000
	<b>収入合計</b>	<b>37,981,968</b>	
支出		項目	決算額
支出	会長	会長行動費	116,480
		①合計	116,480
		会計局	印刷費 2,200
		郵送費 29,440	
		②合計	31,640
	事務局	会議費	338,618
		郵送費	8,130
		事務用品費	165,137
		電話代	54,602
		人件費	542,000
		広報活動費	16,064
	支部活動援助費	支部活動援助費	73,600
		予備費	64,935
		③合計	1,263,086
	渉外調査局	名簿作成費	124,425
		名簿郵送費	146,100
		④合計	270,525
企画局	会報作成費	315,525	
	会報郵送費	402,784	
	卒業記念品費	697,700	
	ホームページ作成費	166,320	
	⑤合計	1,582,329	
	<b>支出合計 ①+②+③+④+⑤</b>	<b>3,264,060</b>	

（単位：円）

収入		項目	金額
収入		前年度繰越金	5,000,000
		同窓会費	11,235,000
		<b>収入合計</b>	<b>16,235,000</b>
支出		項目	金額
支出	会長	会長行動費	100,000
		①合計	100,000
	会計局	印刷費	10,000
		郵送費	50,000
		積立金	30,000,000
		②合計	30,060,000
	事務局	会議費	400,000
		郵送費	10,000
		事務用品費	150,000
		電話代	55,000
		人件費	550,000
		支部活動援助費	150,000
		予備費	100,000
		③合計	1,415,000
	渉外調査局	名簿作成費	160,000
		名簿郵送費	160,000
		④合計	320,000
企画局	会報作成費	315,000	
	会報郵送費	540,000	
	卒業記念品費	900,000	
	ホームページ作成費	50,000	
	ホームページ更新費	10,000	
	⑤合計	1,815,000	
	<b>支出合計 ①+②+③+④+⑤</b>	<b>33,710,000</b>	
	繰越金 ⑥	12,242,908	
	<b>①+②+③+④+⑤+⑥</b>	<b>45,952,908</b>	

# 同窓会各局の活動報告



## 企画局

企画  
募集!

どんな小さな集まりでも結構です。「同窓会したよ♪」「楽しかったよ♪」という情報を、ユニークな写真などを盛り込んで会報に載せてみませんか？文字数は800字程度。足りないって…？そういわれる方はご相談に応じます。まずは第一次審査から・・・。

あなたの原稿は果たして採用されるかな？応募したい方は同窓会事務局までご連絡ください。

## 渉外調査局

### 主な活動内容

1. 単年度版名簿の発行
2. 会員住所等のデータ管理
3. 会員データ利用依頼への対応

### 会員みなさまへお願い

会員みなさまの最新データ充実のために下記項目を同窓会までご連絡ください。

今後も同窓会会報を会員みなさまに確実にお届けできます。

よろしく申し上げます。

### 連絡項目

1. 卒業年度・卒業学科
2. 現氏名・旧姓・現住所・〒・TEL/FAX・メールアドレス
3. 帰省先住所・〒・TEL
4. 現勤務先・勤務先住所・勤務先TEL・職種

連絡先/会報の裏表紙をご覧ください。

## 事務局

現在、事務局では、支部の組織化に重点を置き、支部への支援、連携のあり方について検討し、現在活動を行っております。

これまで、医療福祉学科支部・兵庫県支部が正式に支部として承認され、すでに活動を行っていましたが、昨年度末の理事会におきまして、新たに、福山支部・九州支部が支部として承認されました。

また、今年度から関東支部の組織化に向けて活動を進めております。その他の地区でも支部が組織化されることを願っておりますので、支部設立につきまして関心をお持ちの方は、ご遠慮なく事務局にご一報いただけましたら幸いです。

早いもので、来年同窓会が発足して10周年を迎えます。学部生卒業生5,746名、大学院修士課程修

了者244名、大学院博士課程修了者28名とすでに6,000名もの卒業生が大学を巣立ち、各方面、幅広い分野で活躍をしております。10周年という節目の年には、総会の開催を考えておりますので、改めてご案内をさせていただきたいと思っております。

同窓会のPR不足や活動内容の不十分さという点から、卒業生の方々にどれだけ同窓会を意識していただいているかという気持ちはありますが、今後、卒業生の方々に「身近な同窓会」として気持ちを寄せていただけるよう、少ない役員でまた微力ではございますが、鋭意努力してまいりますので、今後ともよろしくお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

## 会計局

### 同窓会の活動はみなさんの終身会費で運営されています

未納の方は納入のほうをお願いいたします。ちなみに、現在未納の方には、入会案内と振り込み用紙を同封しておりますので、お近くの郵便局よりお振り込みください。よろしく申し上げます。



# 同窓会支部の動き

## 医療福祉学科支部活動について

川崎医療福祉大学医療福祉学科同窓会は、会員相互の親睦を図ること、会員と母校の連携を密にし、医療福祉学科の発展に寄与することを目的とし、組織化されております。

他学科に比べ人数も多く、そして職種も多岐にわたっていることから、交流会等の開催も十分できていないのが現状です。しかし、うれしいことに少しずつではありますが、各地域に支部の芽が出てきているとのこと。

さて、このたび、医療福祉学科同窓会の役員を周知していただき、皆様の声を少しでも汲み上げることができればと想い紹介させていただくことになりました。

1期（乗金則子・山下靖子・黒瀬正人）、2期（三石哲也・能勢幸子）、3期（山本路子）、4期（河本高宏）、5期（団野智和）、6期（竹仲美澄利）、7期（荻野めぐみ）、9期（村田美智子）

そして、8期については、現在役員不在となっておりますので、是非共に活動をしてみたいと思っている方は、連絡お待ちしております。

また、11月には公開セミナーも公開されますので、同窓生の皆さんの参加お待ちしております。

問い合わせ：川崎医療福祉大学同窓会 医療福祉学科支部事務局

電話 086-462-1111(代表) FAX 086-464-1149

Mail nosesa@mw.kawasaki-m.ac.jp

## 兵庫県支部活動について

医療福祉学科 1期生 原田 幸三

平成12年8月、1期生の佃さんの呼びかけで、姫路にある某居酒屋で第1回の川崎医療福祉大学 医療福祉学科 兵庫県支部総会役員会が開催されました。1期生から6期生の数名が集まり、お酒を飲んで、おいしい物を食べ、中庄の話で盛り上がり、新しい役員会になりました。

その後も定期的集まる機会を設け、準備を重ねながら、平成13年7月、第1回 川崎医療福祉大学 福祉学科 兵庫県支部総会を神戸にある舞子ピラで開催することができました。

その後も兵庫県支部の活動は定期的に続いており、第2回は平成17年7月に加古川の中華料理店で行いました。

第3回目は平成15年8月30日（土）に開催予定です。（この文章が載るころには終わっているかもしれませんが…）



兵庫県支部を結成して、3年を経過しましたが、役員も転職や結婚など様々な理由で支部活動に参加できなくなることもでてきました。総会の参加者も毎年20人前後ということで50人参加を目標として頑張っています。

川崎医療福祉大学は

まだまだ歴史の浅い大学です。また昨今福祉系の大学も増えてきており、川崎医療福祉大学の卒業生としてどうするかということも考えていく必要があると思います。

兵庫県在住のみなさん、ぜひ活動に参加して下さい、また他都道府県の支部活動も頑張りたいと思います。

年齢も職業も違うけれど、同じ大学にいたというだけで話ができるのは素敵なことではありませんか？

## 関東支部発足のお知らせ

関東支部 発起人 健康体育学科 2期生 林 貢一郎

この度、川崎医療福祉大学同窓会関東支部を発足することとなりました！

会長の言葉を借りれば、同窓会とは「同じ大学にいた人が、卒業後も関係を持ち続けたり、大学時代に知り合えなかった人との新しい関係が生まれ、そこから何かが始まる」ための組織です。今回の関東支部の発足の目的も同じです。実際にそういった人間関係やネットワークを作っていくためには、地域に根ざした活動が必要です。また、そういった場があるということはこれから卒業する方々にとっても有益であるはずです。

そこで第1回目の関東支部発足パーティーを開催する予定でいます（場所と時間はまったく未定ですが）。まあ、せっかく近くにいるなら友達になっておこう！ってことです。学年、学部学科は問いません。インターネット（同窓会ホームページ；<http://www.kawasaki-m.ac.jp/mw/ds/frame.html>）や郵送にてご連絡いたしますので、関東在住の方々、是非ご参加ください。よろしくお願いたします。

第1回川崎医療福祉大学関東支部発足パーティー（予定）  
平成15年11月頃 場所：東京近辺

## 同窓会福山支部発足！！

福山支部 支部長 医療福祉学科 1期生 小林 由卓

今年5月、同窓会本部理事会より「川崎医療福祉大学同窓会福山支部」として承認していただきました。当初の会員は12名でした。今年度の活動としては、「会員同士の交流を図り仲間意識を高めること」とし、5月末に一度、会員の皆さんと顔合わせをしました。

それをきっかけに、現在個々につながりが深まっています。中にはこの出会いをきっかけに会員同士、共にボランティア活動へ参加されたり、同じ職場で働くことになる話や、一緒に地域でボランティア活動を作っていくようになる話など、様々に発展させている会員さんもいます。

この一年目の活動を踏まえて、来年度からは福山支部設立の主旨である「①後輩の育成、②福祉・医療・保健の専門家としての成熟」に向けて具体的に活動していきたいと考えています。例えば、年末までに、福山地区及

びその周辺で新社会人として就職された第9期生との交流の場を持ち、先輩からの失敗談あるいは異業種に携わっている先輩との情報交換などを通して、広い視野に立って物事を捉えることのできる社会人になっていただくきっかけ作りにします。また、来春卒業見込みの4年生のうち、福山地域周辺で就職を考えておられる方に、現所在地元で活躍している先輩が、就職相談に応じます。例えば、先輩が勤めている職場に興味があったら、見学を兼ねてボランティアとして一日職場内を見てもらうことができます。そこで自分を売り込むことも“あり”です。

このような活動を継続していき、同窓生一人一人が、自分の仕事に自信を持ち地元地域で活躍することを以て母校の発展に協力することとし、福祉・医療・保健に貢献、寄与することとします。

# 同窓生のひろば

- ◆来年には社会人になりたい。ご指導よろしくお願いします。(言語1期 Nだー)
- ◆結OB chakiriくんがスリムになったヨ!もうちょっとで別人かも?!(情報3期 K)
- ◆ただ今 米屋の修行中!!コンピューターとは無縁だあ~(情報3期 元M.N)
- ◆女の子(?)3人でウクレレユニットを組んで活動してま~す。(感覚 言語1期 K)
- ◆明日はわが身・実習生受ける側。  
実習した時は大変さが分かりにくい、実際受ける側に立つと大変!!(栄養2期 M.S)
- ◆新居建設中(12月完成予定)&役者魂未だ衰えず(来年1月公演予定)(情報3期 C.S)
- ◆情報3期生仲良し4人組、この秋ゴールイン! A&K&N&Y(情報3期 S.K)
- ◆1期のみんな元気~?今年も同窓会いけないです…  
結婚してもまたみんな集まろ~ね。(リハビリ1期 トモ)
- ◆ラクロス部の練習場は(電車から見える)川崎学園グラウンドに変わったそうです(泣)  
(ラクロス部 キャプテンK)
- ◆今年11月結婚します!結婚しても仕事がんばるゾ。(栄養7期 A.N)
- ◆この間、厄払いに行ってきました。(リハビリ3期 N.Y 24歳厄年)
- ◆広島、神戸、大阪、東京…旅を楽しんでいます♪次はどこ行こ~。(リハビリ5期 K)
- ◆軟式野球部うー。1部おちるなよ~(リハビリ5期 J.M)
- ◆ただいまケーキの修行中!将来はパティシエ…(?!) (情報3期 N)

## 兵庫県支部総会出席者から

- ◆イベント係りは大変だったな~。おもしろかったぜ!来年は誰に引き継ぐかな~ 小松原くんか?
- ◆学長は江草先生のままだと思っていた私..時代について行ってない。
- ◆今日、思い出したこと。大学の住所は倉敷市中庄だと思っていた…!!松島だったのか…。
- ◆山岳部の皆さんお元気ですか~?関西在住  
盆に月山登りましたよ。(山形) by 心理1期(A)S.典子
- ◆心理の皆さん元気ですか~?春にヤップ島に波乗りに行ってきました。 by 心理1期(A)S.典子

## 情報提供のお願い

そろそろネタがつかえてまいりました。そこで、同窓生の皆さんに役立つ情報など、いろいろと特集を組んでいきたいと思っております。病院や施設などで面白い試みなどありましたら、会報1ページ差し上げます。原稿書いてください。

どしどし、情報をお寄せください。



## S T A F F

高原 紀子 (第1期卒・感覚矯正学科)  
河村 奈穂 (第3期卒・医療情報学科)  
山本 珠美 (第3期卒・医療情報学科)  
宮崎 泰広 (第7期卒・感覚矯正学科)

## 編 集 後 記

毎日港から海をながめ感じることが、同じキャンパスの中でも、季節、時間、気候によってさまざまな表情を見せてくれるということ。穏やかな晴れの日もあれば、台風のように吹き荒れる日もあり、それはまるで私たち人間の生き様のようにも見える。それでもいつも思うことは、どんな日であれ、本当に海は美しい。

私たち同窓生にとって、川崎医療福祉大学はまさしく港である。港から眺める海は私たちが生きている社会である。それは会社であったり、家庭であったり、学校であったりと置かれている立場によって異なる。どのような環境であれ、頑張っている姿は美しく輝いている。だが、もし社会の荒波にもまれ動けなくなったときは、母港(母校)にもどり、燃料を補給すればいい。そして、再び新たな社会へと旅立っていけばいいじゃないか。

## 川崎医療福祉大学同窓会

〒701-0193 岡山県倉敷市松島288

川崎医療福祉大学内同窓会事務局

tel.fax 086-462-8541 月・火・水 9:00~12:00  
第2土曜日 14:00~16:00

上記以外の時間留守TELになります。

E-mail : dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp

編集・デザイン 広和印刷株式会社

〒700-0942 岡山市豊成3丁目18-7

tel. 086-264-5888 fax 086-262-1525

E-mail : info@kwp.co.jp URL : http://www.kwp.co.jp